

令和8年度 東京都高等学校春季卓球大会 兼 関東高等学校卓球大会東京都予選 要項

主催：東京都高等学校体育連盟卓球男子専門部

標記の大会を下記要項にて開催します。希望校は期日までにお申し込みください。

記

1. 期日・種目・会場

4月18日（土）	ダブルス	9：00～	駒沢体育館
		13：00～	エスフォルタアリーナ八王子サブ
19日（日）	学校対抗	9：00～	明大明治高校・駒沢体育館・京王アリーナ TOKYO
25日（土）	ダブルス決勝大会	12：30～	八王子市富士森体育館
26日（日）	シングルス	9：00～	多摩工科高校・日野市市民の森ふれあいホール 東京体育館サブ
		9：00～	多摩工科高校・足立学園高校
		9：30～	福生市中央体育館
5月 3日（祝）	シングルス決勝大会	9：00～	エスフォルタアリーナ八王子サブ
5日（祝）	学校対抗決勝大会	9：00～	日野市立南平体育館

2. 競技種目・参加数・代表数

- (1) 学校対抗 各校1 **上位 5校が関東高等学校卓球大会代表**
- (2) シングルス 参加数制限なし **上位 10名が関東高等学校卓球大会代表**
- (3) ダブルス 参加数制限なし **上位 2組が関東高等学校卓球大会代表**

3. 競技規定 現行の日本卓球ルールと以下の規定を適用する。

- (1) 選手は(公財)日本卓球協会発行の令和8年度ゼッケンを背中につけること。
 - ※ 年度当初、諸事情により(公財)日本卓球協会発行の令和8年度ゼッケンが間に合わない場合は、事情を申し出て許可を受けた場合に限り、選手の姓と所属校が明記された布製ゼッケンの着用を認める。
- (2) 日本卓球ルールで、特に留意すること。
 - ア. ラケット、正規のサービス及び促進ルールについて正しく理解しておくこと。
 - イ. 競技用ユニフォームは(公財)日本卓球協会公認マークの付いたものとする。
 - ※ 広告付きユニフォームは使用できない。
 - ウ. ラバーをラケット本体に貼る場合に使用する接着剤は、揮発性有機溶剤を含んでいないものとして(公財)日本卓球協会が公認した接着剤のみとする。
 - エ. 接着剤の使用は、指定された場所のみで認める。

4. 競技方法

- (1) 全種目全試合11本5ゲームスマッチとする。
- (2) **学校対抗・ダブルスはベスト4決定戦から、シングルスはベスト8決定戦からタイムアウト制を適用する。**
- (3) 学校対抗は、次の方法で行う。
 - ア. 登録選手は4～8名とする。ただし、試合日が異なる場合には異なる8名で出場することができる。
 - イ. 試合形式は4～6名でオーダーを組むことができる4シングルス1ダブルスで行う。試合順序は1番シングルス・2番シングルス・3番ダブルス・4番シングルス・5番シングルスを原則とする。
 - ウ. 外国籍選手は1試合につき1名が、シングルス・ダブルスを問わずに1回のみ出場できる。
 - エ. ダブルスに出場する選手はシングルスにも重複出場できるが、シングルの1・2番に出場した選手同士でダブルスを組むことはできない。また、シングルスは4人とも異なる選手が出場しなければならない。
 - オ. 進行状況によってはシングルス4試合を先に行うこともあり得るが、この場合でもオーダーの組み方は上記「エ」の規定に従う。
 - カ. 勝敗は3試合先取で決する。
 - キ. 優勝決定戦までをトーナメント方式で行うほか、ベスト8の4校による敗者復活戦をトーナメント方式で行い、**1～8位を決定する。(3・4位決定戦、7・8位決定戦も行う。)**

- (4) シングルスは、優勝決定戦までをトーナメント方式で行うほか、ベスト4の2名による3位決定戦、ベスト8の4名による5位～8位決定戦をトーナメント方式で行う。またベスト16の8名による敗者復活戦をトーナメント方式で行って代表を決定する。1～10位を決定する。
- (5) ダブルスは、ベスト4決定戦まではトーナメント方式で、そのあとはベスト4の4組によるリーグ戦を行い1～4位を決定する。
- (6) 表彰は各種目ともに3位までとする。

5. 使用球及び使用卓球台

- (1) 使用球は、(公財)日本卓球協会公認プラスチック40mm白球とする。
- (2) 使用卓球台は、(公財)日本卓球協会公認台とする。

6. 参加資格

- (1) 令和8年度東京都高等学校体育連盟男子卓球専門部加盟登録済みの学校に在籍する、令和8年度(公財)日本卓球協会登録済みの選手。
- (2) 年齢は、平成19年(2007年)4月2日以降に出生した者とするが、出場は3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (3) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加を認める。ただし、事前に学校単位で東京都高等学校体育連盟事務局に申請し許可を得ること。
- (4) 転校後6箇月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、東京都高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
- (5) 上記(1)～(4)の要件を満たした上で、在学する学校長の許可を必要とする。

7. 参加申込

- (1) 申込方法
必要事項をすべて記入した所定の申込用紙に学校長許可印を受け、(2)に従って提出する。
- (2) 申込締切・提出先 ※ 締切日以降の申し込みは一切受け付けない。
4月12日(日)の安田学園高校での総会に持参するか、4月8日(水)必着で事務局に郵送。

郵便申込先

〒105-0022 東京都港区海岸1-8-252

東京都立芝商業高等学校 渡辺 孝慈 宛

8. 参加費 右の期限までに所定の口座に振り込むこと。振込期限: 4月10日(金)

学校対抗	1チーム	3,000円
ダブルス	1組	1,200円
シングルス	1人	800円

振込先口座 ゆうちょ銀行 00180-2-155080

※ 領収証の必要な学校には試合会場にて作成し発行する。ただし、振込確認ができていない領収証は発行できない。(振り込み確認には4～5日ほど必要)

※ 荒天等による中止・日程変更などの場合でも参加費の返金を行わない。

9. その他（アドバイザーについて）

- ・アドバイザーは、当該校から役職者登録をしている者または当該校の選手に限る。ただし、同一人物が複数校のベンチに入することは不可。（初戦からゲーム間のアドバイスは可）
- ・役職者章には氏名、都道府県名、所属名を記入してベンチに入る際には必ず着用してください。
- ・会場に引率責任者のいないチーム・選手は委任状が必要（各会場1校1枚の提出で構いません。複数選手がいる場合には選手名の欄に複数名記入）。引率責任者は責任を持って選手の体調管理を行う。
- ・アドバイスルールの適用変更について

（昨年度まで）

「高校生以下の大会では、競技者は、ゲームとゲームの間の休憩時間、あるいは認められた競技の中断時間のみアドバイスを受けることができるが、練習時間終了時とマッチ開始の間はアドバイスを受けることはできない。」

（適用変更）

「競技者は、それによって競技が遅れさえしなければ、ラリー中を除いていつでもアドバイスを受けることができる。」

となります。昨年度の全国選抜大会から適用しましたので、昨年度の関東新人大会・関東選抜でも適用しました。今年度以降の大会でも適用します。

10. 関東高等学校卓球大会 期間・会場・競技種目・日程

（1）期 間 令和8年5月29日（金）～5月31日（日）

（2）会 場 日環アリーナ栃木

〒321-0152 栃木県宇都宮市西川田4-1-1 電話：028-658-5900

※ 「JR 宇都宮駅」下車 バス約20分

（3）競技種目 学校対抗・シングルス・ダブルス

（4）日 程 監督・引率者会議 令和8年5月29日（金） 13:00～

開会式 令和8年5月29日（金） 15:00～

競技 令和8年5月30日（土）～5月31日（日） 2日間

閉会式 令和8年5月31日（日） 競技終了後

※ 本大会要項、宿泊要項等は後日、代表校に配布する。

卓球男子専門部事務局への連絡はメールでおこなうこと。

事務局 G-mail: koutairen.pinpon@gmail.com